

### 姉妹都市交流だより

## 積丹町と合同チームを再結成!! ～YOSAKOIソーラン祭り～



息の合った踊りを披露し、笑顔いっぱいの香美市と積丹町の踊り子たち(札幌市)

六月に札幌市で開催された「第十六回YOSAKOIソーラン祭り」に今年も香美市と姉妹都市・積丹町との合同チームで参加しました。

昨年参加をもって解散した合同チームでしたが、祭り主催者から、「香美市と積丹町の合同チームは、祭りを通して生まれた唯一の姉妹都市交流であり、YOSAKOIソーラン祭りの財産であると考えているので、ぜひとも参加してほしい」との強い要望を受け

たことと、これまでの交流から育まれた踊り子たちの連続出場にかけ熱い思いに応えて、合同チームを再結成することになりました。

今年突然の参加決定となったため、規模を縮小して、西村芳成(よさこいソーラン祭り参加実行委員長)を含む踊り子隊と、岡本和夫(香美市姉妹都市友好都市交流推進協議会長)を団長とする訪問団総勢二十人で積丹町を訪れ、交流を深めてきました。

六月八日早朝、高知を出発した訪問団一行は、積丹町へ到着後、十三年連続となる合同チームを結成し、積丹町の踊り子たちと合同練習を実施しました。短時間の練習でしたが、両市町それぞれの練習の成果を確認し合いました。

当日夜に積丹町で開催された「山田太鼓伝承会演奏会」で、勇壮な太鼓の演奏が行われた後、合同チームとしての初踊りを披露し、息のあった踊りで、積丹町の皆さんから温かい拍手を受けました。

公園をはじめとする札幌市内の会場で繰り広げられた本祭に参加した合同チームは、高知県の「よさこい鳴子踊り」と北海道に古くから受け継がれてきた民謡「ソーラン節」を融合させた楽曲にのって、笑顔と掛け声で元気よく踊り、各会場で大きな拍手と声援をいただきました。

### 香美市訪問団が「積丹ソーラン味覚祭り」に参加

YOSAKOIソーラン祭りに続き、協議会が主体となつて行っている積丹町への訪問・交流事業で、七人の訪問団が、積丹町を訪問し(六月二十三日～二十五日)、「積丹ソーラン味覚祭り」に参加しました。

味覚祭りは、とれたてのウニやイカ、ツブ貝など積丹町ならではの味覚と、納涼祭や打上花火が楽しめる盛大な祭りです。今年で十一回目の参加となる訪問団は会場で、香美市の地場産品である土佐打刃物や生姜、柚子の商品、高知県を代表



「味覚祭り」の香美市コーナー(積丹町)

する味覚「鯉のたたき」を販売し、客足が途絶えないほどの盛況ぶりでした。

今回の訪問では、味覚を通じた交流が行われ、両市町のより深い友好関係が築かれました。

(香美市姉妹都市友好都市交流推進協議会)

### ◆会員募集

香美市姉妹都市友好都市交流推進協議会では、随時、交流活動にご賛同をいただける会員を募集しています。

入会に関するお問い合わせは、事務局(香美市役所企画課 ☎5313114)までお願いします。